

1

ドライバーについて

2

ゼッケン登録について

3

車輦について
車輦検査について

4

サーキットへの入場、駐車について
参加確認受付と、自動計測器（トランスポンダー）について
出走前説明（ドライバーズブリーフィング）の会場について

5

フリー走行、予選について
ポイントについて

6

決勝のスタート方法について
ピットレーン進入について
ピットレーンの通過速度について
サインガード付近について
ピットアウトについて

7

ピットガレージ、パドックについて
ゴール/表彰について
ペナルティについて

8

タイムハンデについて
その他の注意事項について

■ ドライバーについて

- ドライバーは普通運転免許証保持者で、idlersGamesの趣旨に共感できる大人のエンタラントであることが必要です。その他、サーキットライセンスやJAF A・Bライセンスなどは一切必要ありません。
 - ドライバーの服装は、ヘルメット、2レイヤー以上のレーシングスーツ、レーシングシューズ、レーシンググローブを装着する必要があります。（筑波サーキット以外では綿100%の長そで、長ズボン、軍手以外の指先まで隠れるグローブ、運動靴 を特に認めます）
 - ノーマックスなどの耐火性のアンダーウェアの着用を強く推奨します。ジェット型ヘルメットを使用の方は必ずフェイスマスクを着用してください。
 - 筑波サーキットにおいては、練習会以外の走行時はレーシングスーツの着用が必要です。シングルレイヤーでも可。また、オープンカー、グラストップ、Tバールーフ車両で6点式以上のロールケージを装着していない場合は、フルフェイスのヘルメットの着用が必要です。ジェット型や半キャップ、工事用の安全ヘルメットは使用できません。
 - ドライバーはフラッグの色と意味を記憶、理解している事が必要です。フラッグの色と意味を理解されていない方の走行はお受けすることができません。
 - ドライバーズブリーフィングには必ずご参加ください。ブリーフィングにはサーキットを安全に走る上での、絶対必要な項目が含まれています。当日のみ適用のルールなども、ブリーフィングで説明します。不参加の場合、出走を取り消しにさせて頂く場合があります。
 - 体調が優れないなどの場合は無理はせず、リタイヤをする勇気を持つことが大切です。
 - ドライバーはメカニックやサポート要員、応援の方など、自己のクルーの行動に責任を持ち、危険な行動や場所に立ち入らないよう、指導してください。クルーの危険行動やルール違反はドライバーへペナルティを課せません。
 - ドライバーは、走行中にアクシデントなどが発生した状況などを想定し、対応方法や脱出方法などをイメージトレーニングするよう心がけてください。
-

■ ゼッケン登録について

登録

- 先着順にて各クラス共、希望のゼッケンナンバーを登録することができます。
- 一度登録されたゼッケンは解除のお申出がない限り、使用し続けることができます。
ただし、特例を除き、1年以上不参加の場合は自動消滅となります。
- 希望ゼッケンナンバーがすでに登録されている場合は、他のナンバーへ変更して頂くことがあります。
- idlersclub以外のサーキットイベントなどで、長年使用されているゼッケンナンバーをお持ちの場合でも、idlers Gamesの中では、あくまでも先着登録となりますので、ご了承ください。
- すでに登録されているゼッケンナンバーでも、他の方よりのお申し出があり、登録車両がそのイベントで欠場の場
合に限り、使用を特に認めます。
- 混走などで登録ゼッケンが使用できない場合があります。その場合は事務局でゼッケンをご用意いたします。ご理
解とご協力をお願いいたします。

ゼッケン制作

- 登録ゼッケンはご自身での制作となります。事務局では用意しませんので、ご注意ください。
- ゼッケン制作をする場合は、縦50Cm以上、横50Cm以上の白色のゼッケンサークル内に納め、その中で可読性を
考慮した上で、最大の大きさの算数字を用意してください。数字の太さは3Cm以上でお願いします。

■ チャンピオンゼッケンについて(年間参加51%以上において成立)

登録

- 前年度の各クラスチャンピオンの方に事務局より「チャンピオンゼッケン」が支給されます。
- チャンピオンゼッケンは3枚1組で1回のみ支給されます。ゼッケンを提示する位置は左右のドアとボンネットです。
- チャンピオンゼッケンを支給されたドライバーは特例を覗き、装着が義務となります。
- チャンピオンゼッケンの効力は1年間です。チャンプを取得しない限り、次年度の連続使用はできません。

各クラスチャンピオンゼッケン

クラス	No.	クラス	No.	クラス	No.
F-1	1	GTS1	20	930	901
F-2	11	GTS2	30	9-1	911
7-1	21	GTF1	1	9-2	910
7-2	31	GTF2	10	9-S	99
FL	41	GT-K	91	NR	9
TM1N	31	ハチロクB	31	Super1	11
TM1T	11	ハチロクA	11	Super2	21
TM2N	21	ハチロクA+	21	Super-SS-T	1
TM2T	1	Z-Expart A	46	Super-SS-N	01
TM695	41	Z-Expart B	47	Euro4-A	41
MINIG1	98	Z-Expart C	48	Euro4-B	42
MINIG2	36	Z-Ex superZ	45	Euro4-C	43
MINIG3	32			Euro-6	101
GO!MINI	1			Brit	37

■ 車両について

- 前後に牽引フックを必ず装着してください。装着されてない場合は、その他の部分で牽引する場合があります。車両にキズや損傷を与える場合がありますが、オフィシャル、事務局では責任を負うことができません。すみやかに牽引し、競技再開させるためには牽引フックの装着は絶対に必要です。皆様の走行時間を守るためにも100%の装着をご協力ください。
- 競技参加に対して、適正な整備がされた車両であることが必要です。オイル漏れなどには特に注意してください。
- 車両は通常メンテナンスと同時に、サーキット走行前は特に注意して点検、整備を行ってください。
- ゴム類やプラスチック類は経年劣化により突然、破損する場合があります。キズやヒビ割れが確認できなくても、定期的に交換するようにしてください。

出走前点検

- ドライバー、メカニックはコースイン前までに、必ず車両状態の最終確認を行ってください。
-

■ 車両検査について

- タイムスケジュールに記された時間内で、車検場を使用して車検を行います。検査時間開始までに、テーピングなどの準備を完了させ、指定時間に車検場に車両を持ち込んでください。車検時間内においでにならなかった場合、出走を認めることができません。また、失格になる場合もあります。車両検査は車検場使用の他に外向車検の場合もあります。

検査のための準備箇所

- ライト、レンズ類へのテーピング（ライトリムまでテープをかける）、バッテリーのプラス端子、ブレーキシリンダーオイルケース、クラッチオイルケース、ホイールのバルンサーなどにもテーピングしてください。ホイールバルンサーはガムテープやアルミテープを使用し、ライトやレンズ類へのテーピングは透明の幅の広いビニールテープを使用してください。テーピングのためのビニールテープやガムテープなどは、事務局では用意していません。前日までに準備を完了させておいてください。
 - 一部車両において、ヘッドライトなどが強化プラスチックなどで作られていますが、大きな面積になりますので、ガラスでなくとも必ず落下防止のためテーピングしてください。テールレンズも同様です。
 - ノーマルタンク車は、ガソリン給油口にも必ず、ビニールテープでテーピングをしてください。
 - ゼッケンは左右のドアと、ボンネットにビニールテープで4辺を確実に貼り付けてください。他のゼッケンが貼り付けてある場合は、見えないようにカバーをしてください。また、雨天の場合、ビニールテープやガムテープは極度に剥がれやすくなります。貼り付け時に水滴をよくふき取れば、落下をふせげます。ゼッケン落下はペナルティの対象になります。
 - 走行が夕方から夜間にかかる場合や雨天の場合はライトオンの指示が出ます。ライト類へのテーピングを、必ず透明のビニールテープにしてください。
 - 希望ゼッケンを申請した方は、ご自身でゼッケンを必ず用意してきてください。
 - 車両検査時には、運転免許証、レーシングスーツ、グローブ、シューズ、ヘルメットの準備も忘れずに。
(練習会の場合、綿100%の長そで、長ズボン、指先まで覆う軍手以外のグローブ、運動靴を特に認めます)
-

■ サークットへの入場、駐車について

- 車輛通行証は、サーキットへの入場証になっています。必ず入場前にフロントウィンドウに貼り付けてください。
- 車輛通行証がない車輛は、サーキットへの入場料が（駐車料）必要となる場合があります。これはサーキットにより異なります。
- また、サポートカーやトランスポーター用の車輛通行証も同様です。
- 車輛通行証は競技車輛1枚、トランスポーター/サポートカー2枚を1エントラントにつき発行します。発行枚数はイベントにより異なる場合があります。（車輛通行証は再発行しません。紛失などにご注意ください）

パドックパスと駐車位置

- パドックパスは1エントラントにつき、3枚発行します。
- 競技車輛、サポートカー、トランスポーターの駐車位置、および、待機位置については、Gamesごとのパドック表と当日のスタッフの誘導に従ってください。
- 第一パドックへ駐車可能なサポートカーはワンボックスサイズまでです。キャンピングカーやトランスポーターなどの大型車は、第一パドックへ進入、駐車することができません（車輛進入券を使用した場合はその限りではありません）。

その他

- サークット内でトランスポーターより競技車輛の降車を含め、エンジンの空吹かしをご遠慮ください。周辺住民の方への騒音公害となるばかりでなく、苦情により、イベントの開催そのものが危ぶまれます。また、遠方よりお越しの方が、受付時間まで仮眠をされている場合もありますので、ご注意ください。
- サークットでは、午前8：00より走行可能という指示となっています。それ以前のエンジンの空吹かしやパドック、外周路、ゲート前スペースなどにおける走行や空吹かしを行わないようにしてください。

■ 参加確認受付と、自動計測器(トランスポンダー)について

受付

- エントラントは指定された時間内に、参加受理証をお持ちになって、事務局テントで受付を済ませてください。（時間は別紙タイムスケジュールで確認してください）
- 参加申込受付後、お送りする封筒が、参加受理証となります。忘れずにお持ちください。

自動計測器（トランスポンダー）

- 計測器は、受付時にお渡しします。必ずお受け取りください。
- 競技終了後、すみやかに計測器の返却をお願いします。決勝終了15分以内の返却にご協力をお願いします。
- 万一、計測器を破損、紛失してしまった場合は実費を頂く事になりますのでお気をつけください。
- 事故などによりドライバー本人が返却できない場合は、メカニックやサポートクルーが責任を持って返却するようにしてください。

■ 出走前説明(ドライバーズブリーフィング)の会場について

- ブリーフィングルームにて行います。ドライバーの方はブリーフィング/車輛検査チケットを持参して出席してください。
-

フリー走行、予選について

- タイムスケジュールに従って、パドックより、ピットレーンに移動後、通常の走行会形式でスタートします。パドックよりピットレーンへの移動は、誘導スタッフにより行います。
- 走行中のピインは随時可能ですが、終了5分前にはコース上へ復帰、または、パドック駐車位置へ移動してください。次のクラスの車両が待機のため、ピットレーンへ進入してきますので、ピットレーンは使えなくなります。
- イベントにより、フリー走行と予選が同じ時間枠の中で行われる場合があります。その場合、フラッグタワーよりグリーンフラッグ振動にて予選開始を合図します。（イベントにより、フラッグの種類、および、表示方法が変更になる場合があります）

ポイントについて

- ポイントは車両ではなくドライバーに対して加算されます。シーズン途中でのクラス変更などの場合は、ポイントが新しいクラスへ持ち越しができません。リザルトにはそのまま記録は残ります。
- 全戦参加の方には、皆勤賞として、通常のドライバーズポイントの他に、トータルポイントに対して10ポイントが加算されます。
- 耐久に参加の場合は、チームに対してポイントが付きますので、ドライバーにはポイントは付きません。（皆勤賞含む）
- シーズン途中でのゼッケン、および、エントリー名の変更を行う場合、ポイントの引き継ぎはできません。
- 当日参加の方にポイントはつきません。ただし、皆勤は対象となります。

ポイント表

1位 55ポイント	11位 33ポイント	21位 23ポイント	31位 13ポイント
2位 52ポイント	12位 32ポイント	22位 22ポイント	32位 12ポイント
3位 49ポイント	13位 31ポイント	23位 21ポイント	33位 11ポイント
4位 46ポイント	14位 30ポイント	24位 20ポイント	34位 10ポイント
5位 43ポイント	15位 29ポイント	25位 19ポイント	35位 9ポイント
6位 40ポイント	16位 28ポイント	26位 18ポイント	36位 8ポイント
7位 37ポイント	17位 27ポイント	27位 17ポイント	37位 7ポイント
8位 36ポイント	18位 26ポイント	28位 16ポイント	38位 6ポイント
9位 35ポイント	19位 25ポイント	29位 15ポイント	39位 5ポイント
10位 34ポイント	20位 24ポイント	30位 14ポイント	40位 4ポイント

- 完走車すべてに1ポイントが加算されます。
- リタイヤの場合でも、1ポイントが加算されます。
- TradMakes、MINI、GT-Kクラスはクラスを移動した場合、ポイントの持越はできません。
- Porsche-930/9-1/9-2/9-S/NR/Super1/Super2の方はシーズン途中でのクラス移動の場合は80%(小数点切捨)までのポイントを新しいクラスへ持越すことができます。下位クラスへの持越はできません。また、最終戦においてのクラス移動はポイントの持ち越しは一切行えません。タイムクリアなど、上位クラスへの移動を行わねばならない場合、最終戦においては免除されます。

決勝のスタート方法について

- 決勝スタート時、ピットクルーやメカニックの方はサインガードよりピット前へ退避してください。
 - 基本的にスタガートスタートとします。
 - グリッド整列時はエンジンを停止させてください。
 - 1分前表示、または、エンジン点火表示にて、エンジンをスタートさせてください。
 - エンジnstール、および、押しがけが必要な場合、オフィシャルがコース内に入り、押しがけをします。
(オフィシャル以外のコース内進入を禁止します) 先頭車がホームストレートに戻った時点で押しがけは中止。また、その不動車は失格とします。
 - グリッド整列時には、サポートクルーやメカニックの方がご自分のチーム車両誘導を行うようご協力をお願いします。
-

ピットレーン進入について

- ピットレーンへは右ウィンカーを点滅させ、ピットレーン入り口より進入します。本コースからのイエローラインカットは、ペナルティの対象になります。
 - ピットレーンは一方通行です。特例を除き、バックすることはできません。バックギアを使用し、ピットレーンを逆走した場合、失格となります。
 - 走行路は、一番コース寄りとします。ピットゾーンへの進入の場合、ピット最近部からピットゾーンへ向かってください。
-

ピットレーンの通過速度について

- ピットレーンを走行する競技車両の制限速度は、もてぎ、筑波ともに40Km/h以下とします（イベントにより変更になる場合があります）。速度超過の場合は、ペナルティの対象になります。
-

サインガード付近について

- サインガード上に登ることはできません。
 - サインガード、および、サインガード前のガードレールなどに腰をかけることは禁止です。
 - ピットレーン・サインガードでは安全のため、手に持つ傘などを使用することができません。ハイヒール、サンダルを着用の方、子供の単独、ベットの立ち入りもできません。また、全面火気厳禁です。
-

ピットアウトについて

- ピットレーンエンドのオフィシャルの指示に従い、コース進入時の第1コーナーは、インベタで走行してください。
 - ピットアウト時、特例をのぞき押しがけはできません。
 - エンジンが始動しない場合、押しがけはできません。バッテリーなどを用意し、ジャンプコード接続によって始動させてください。
-

■ピットガレージ、パドックについて

- ピットは共有です。荷物や工具を置くなど、協力し合いながら使用してください。車輛のメンテナンスなどはピット内では行えません（耐久を除く）。パドックの、駐車指定位置にて行ってください。また、雨天の場合はオープンカーやフォーミュラカーの方へ、ピットをお譲りください。
- ピット内では喫煙、火気、高熱を発生する機材などの使用を禁止します。喫煙は灰皿が置かれている喫煙スペースでお願いします。（ピット内、ピット前、パドック全面は火気厳禁です）

ピット内作業について

- ピットでの作業において、エアージャッキ、エアインパクトレンチ、電動ジャッキ、電動インパクトレンチなどの自動工具は使用できません。全て、マニュアルでの作業としてください。

パドックについて

- パドック内において、車輛テスト（ブレーキテストやウォームアップなど）は絶対に行わないでください。
- お子さんの単独での乗り物の使用は全面禁止です。（キックボードやローラーシューズなども含む）
- 大人が乗り物を使用する場合、最徐行を義務とします。
- パドックも全面火気厳禁です。喫煙は灰皿が設置してある喫煙スペースでお願いします。
- パドック、ピットを含む施設内において、お子さんの手は保護者の方が絶対に離さないようにしてください。
- パドック、ピットは競技車輛が分刻みで移動をくり返します。大変危険な場所であるということを認識してください。また、お子さんに何が、どうして危険であるかを教えてあげてください。

■ゴール/表彰について

- フラッグタワーより、チェッカーフラッグを振動表示します。チェッカー後は全ポストで旗を静止表示します。スピードを落として、ピットインしてください。チェッカーを受けた後は追い抜きは禁止です。
- ダブルチェッカーは失格になりますので、気をつけてください。また、オフィシャルの誘導がない場合、コースをショートカットする事はできません。
- 1位まで表彰/Euro。3位まで表彰/Formula、Super7、FL、TM3&695、GT-K、MINI-Sprint、GO!MINIトロフィ、9-S、9-1、9-2、ハチロク、Z、Brit、SuperCUP-Class1、Class2、SuperCUP-SS。5位まで表彰/ Porsche930、NR、GT-F&S、TradMakes1&2。（全て各クラスが対象）

■ペナルティについて(主催者の注意により、実行されない場合もあります)

予選で以下に該当した場合、予選タイムにかかわらず、決勝時は最後尾スタートとします。

- 走行中、オイルの吹き出しなどにより、コースを汚すなど、競技に影響を与えた場合。
 - 車輛異常、コースアウト、接触など、競技の中断をはじめ、競技に影響を与えた場合。
 - フラッグ無視、または気がつかなかった場合、ダブルチェッカーを受けた場合。
 - 危険走行とオフィシャルが判断したドライバーもペナルティの対象となる場合があります。
 - その他、本Rulesに設定されたものに違反した場合適用します。
 - フリー走行、予選、決勝、共通項目として、上記に該当した場合は、ペケシールを車輛の目立つところへ、該当日より次回参加時点まで貼ります。また、表彰式で参加者みんなにあやまり、場内掃除を行っていただきます。
 - ペナルティを受けた方は、表彰式が終わるまで帰ることができません。
-

■ タイムハンデについて

- ゴールタイムに対して、3位までの方にタイムハンデを設定します。タイムハンデは実際の決勝タイムに加算し、順位を決定します。
- タイムハンデは、消化するまで持ち越しとなります。
- タイムハンデは第2戦目から（2回目に出場時から）摘要になります。（前回の順位に対して設定されます）

ハンデ表

Fomula / Super7 /GT-F / GT-S					
1位	7秒	/	2位	5秒	/ 3位 3秒

表記以外のクラスにはハンデの設定はありません。

■ リザルトについて

- 決勝リザルトは表彰式にてお渡しします。Games終了後のリザルトの送付には残念ですが、一切応じられません。

■ その他注意事項について

- その他の注意事項がある場合は、イベントごとのインフォメーション、または、受理証で確認してください。
- タイムスケジュールはイベントごとのインフォメーション、または、受理証で確認してください。
- 耐久についての約束は別ページになりますので、よく、お読みになってください。
- 車輛より降ろした荷物などは、各自で管理をしてください。盗難、紛失の場合、事務局、および、オフィシャルは責任を負うことができません。イベント開催中に盗難や事故などが発生した場合は、すみやかに事務局へ連絡を行ってください。
- パドック内やコース上においての人身事故、および、物損事故についても、事務局、および、オフィシャルは責任を負うことができません。
- パドックやピットレーンには、エントラントの応援の方や、小さなお子様もいらっしゃいます。ピットレーンは制限速度を厳守し、パドックでは最徐行を心がけてください。
- ガードレール、および、サーキットの設備に損害を与えてしまった場合、実費をお支払いいただくことになりますので、お気をつけください。万一、設備の破損などが生じてしまった場合、修復の為の実費は直接サーキットにお支払いいただくことになります。
- お帰りの際はゼッケンを外し、ゴミなどはゴミ箱へ捨てるよう、ご協力をお願いします。
- ご自宅に帰るまでがイベントです。安全運転でお帰りください。